

ベトナム視察報告

JASA中部事務局
佐藤 博昭



ベトナム基本情報

基本情報

国名	ベトナム社会主義共和国
首都	ハノイ
人口	約8,520万人
面積	約33万km ² (日本の0.87倍)
通貨	ベトナム・ドン (1,000VDN ≈ 4.8円)
時差	-2時間



■ハノイ
初代大統領ホー・チ・ミンの墓であるホーチミン廟や、共産党本部などがあるハノイは、ベトナムの首都であり政治の中心地。

■ホーチミン
ベトナム最大の都市であり、現在、高度成長期であるベトナムの経済を牽引しているホーチミン。1986年の新経済改革「ドイモイ」を出発点に、多くの外国企業が投資し、ホーチミンの活気が生まれた。

ベトナム視察概要

目的	オフショア開発の拠点として注目されているベトナムの企業・大学を訪問し見識を深める。海外経験
出張期間	2014年7月8日(火)～13日(日)
出張先	ベトナム(ハノイ、ホーチミン)
訪問先	<ul style="list-style-type: none">①JETRO(日本貿易振興機構)②MTAベトナム(展示会)③アイホン ベトナム工場④国家大学IT大学⑤国家大学科学大学⑥Panasonic R&D Center Vietnam⑦FTPソフトウェア、FTP大学

ベトナム視察参加者

東海ソフト

東洋電機

ヴィッツ

萩原電気

朋友テック

アイシンコムクルーズ

事務局

與曾井 道泰

渡邊 裕晃

市村 彰浩

水野 智仁

伊藤 誠悟

北原 聰浩

鈴村 延保

佐藤 博昭

ベトナム視察日程詳細

7月8日 火				
9:00集合 ベトナム航空 チェックインカウンタ 付近				
名古屋	VN0341	ホーチミン		
	10:30	14:00	16:00 JETRO 訪問	
7月9日 水	9:00 「MTAベトナム2014」見学 18:00 ホテル到着	13:30 アイホンへ移動	15:00	工場視察 1
7月10日 木	9:00 ベトナム国家大学IT大学・科学技術大学	ホーチミン市人民委員会科学技術部		
	14:00 ホーチミン空港へ 15:30 ホーチミン VN0250	17:30 ハノイ	ホテルチェックイン	
7月11日 金	9:00 ~ 11:00 Panasonic R&D Center Vietnamとの打合せ 11:30~13:00 昼食 13:30~15:30 FPTソフトウェアとの打合せ 15:30~16:00 FPT事務所見学 16:15~17:30 FPT大学との打合せ・見学			
7月12日 土	自由行動			
7月13日 日	ハノイ 0:05	21:00 ハノイ空港へ VN0346	名古屋 6:55	

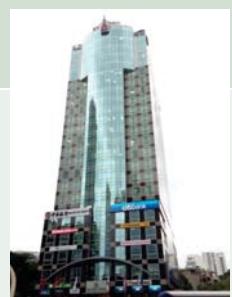
JETRO (日本貿易振興機構)

訪問先概要

プロフィール

名称	独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)
事務所数	国内 本部(東京)、大阪本部など40事務所 海外 55カ国 73事務所 (2014年6月1日現在)
職員数	国内 904名、海外 697名 合計 1,601名 (2014年4月1日現在)

事業内容 経済産業省所管の独立行政法人。日本の貿易の振興に関する事業、開発途上国・地域に関する研究を幅広く実施している。外務省が管轄する在外公館に次いで幅広い海外ネットワークを持ち、在外企業の支援を行うとともに、海外経済に関する情報の収集を行っている。



ベトナム事務所

面会者/ヒアリング内容

【面会者】ジェトロ ホーチミン事務所 栗原様

【ヒアリング結果】

- ・一人あたりのGDPはまだ少ない→賃金は安いため、まだ 労働集約型がメイン
- ・ITのオフショア開発が進出しているが、大学進学率が10%もあり、IT要員は慢性的に人が足りていない。
- ・オフショア開発は、ブリッジ技術者が重要
- ・大卒初任給は、250ドル程度。
- ・ベトナム人は、2,3年働いて転職することが多い。FTPは、大学を作り離職を防いでいる。



MTAベトナム(展示会)

訪問先概要

展示会名	MTA VIETNAM 2014 The 13rd Vietnam International Precision, Engineering, Machine Tools and Metalworking Exhibition and Conference
開催場所	Saigon Exhibition and Convention Center-SECC 799 Nguyen Van Linh, Dist 7, HCM City, Vietnam
出展物	工作機械、精密機械、金属加工等
出展者数	341 ブース(2013 年の実績)
開催日程	2014 年 7 月 8 日~11 日

MTA VIETNAM 2014
SINCE 2005
The 12th International Precision Engineering, Machine Tools and Metalworking Exhibition & Conference

MTA ベトナムは、工作機械、金属加工機械、工業用精密測定機器、工具、工作物保持具、産業用機械部品などを対象とする国内最大級の総合工作機械展示会で、1980年からシンガポールおよびマレーシアにて開催、2005年から現在に至るまでベトナムでは毎年開催されている。

展示会の様子



ベトナムは東南アジア諸国の中でも、製造業の進出先として高い関心が持たれている市場の一つである一方、ベトナム地場からの機械設備の調達は難いため、展示は日本含め海外メーカーが並ぶ。

アイホン(ベトナム工場)

訪問先概要

プロフィール

社名	AIPHONE COMMUNICATIONS (VIETNAM) CO., LTD.
住所	Vietnam Singapore Industrial Park II, Hoa Phu Ward, Thu Dau Mot, Binh Duong Province, Vietnam (VSIP II内) VSIP:ベトナム・シンガポール工業団地。ベトナムとシンガポールの両政府主導により設立された国際基準の工業団地。
事業内容	通信機器の製造
生産量	‘12/10から稼働。 ’14/8からは増産の予定



面会者/ヒアリング内容

【面会者】ベトナム現地法人 立和様 (General Director)、坂口様 (Production Senior Manager)

【ヒアリング結果】

・ベトナム工場設立の狙い

- アイホンタイの負荷緩和の必要性
- カントリーリスクの分散の必要性
- コストダウンの必要性

・生産拠点調査結果

- 優秀で安価な労働力が豊富にあり、手加工を中心とした製品組み立てに最適
- 部品入手は、成型/板金等は現地周辺で調達可能。電子部品は、タイ/シンガポール/日本から送付。
- コスト評価するとタイ生産と同等。ワーカーの人工費はタイの50%程度。

ベトナム国家大学IT大学

(UNIVERSITY OF INFORMATION TECHNOLOGY)

訪問先概要

プロフィール

名称	IT大学
ミッション	<p>The Hub of Intellectuality and Technology</p> <ul style="list-style-type: none">• Constantly look ahead- A leading supplier of qualified and self-motivated specialist- The facilitator to Information and Communication Technology (ICT)
ビジョン	<p>Academy, Research and Innovation</p> <ul style="list-style-type: none">- A trusted name in high quality education- A leading university in advanced research- An incubator for industrial innovation of ICT areas



面会者/ヒアリング内容

【面会者】ルン様(副学長)

【ヒアリング結果】

- ・ベトナムは、国家大学がトップで科目ごとに分校になっており、IT大学はそのうちの一つ。設立から間もないが5年もすればトップになる。
- ・強みは、ITへのフォーカス。
- ・卒業後は、日本・台湾・ドイツ・ロシア・韓国に働きに行く。



ベトナム国家大学科学大学

(UNIVERSITY OF INFORMATION SCIENCE)

訪問先概要

プロフィール

名称	科学大学
略歴	1942:Division of Indochina College of Science 1956:Faculty of Science,The University of Saigon 1977:Ho Chi Minh CityUniversity 1996:University of Natural sciences,Vietnam National University -Ho Chi Minh City 2007:University of Science,Vietnam National University - Ho Chi Minh City

学科

- School of Mathematics and Computer Science
- School of Information Technology
- School of Physics & Engineering Physics
- School of Electronics and Telecommunications
- School of Chemistry
- School of Biology
- School of Geology
- School of Environmental Science
- School of Materials Science

面会者/ヒアリング内容

【面会者】グエン バン ヒュウ様

【ヒアリング結果】

- ・科学大学は、科学と学問の分野での教育・研究の長い歴史を持っている。
- ・幅広い教育プログラムや研究で、数学/情報技術/物理学/電子通信/化学/生物学の分野で30以上の修士・博士課程を取得している。



ホーチミン人民委員会科学技術部 チン氏とのランチ



Panasonic R&D Center Vietnam

訪問先概要

プロフィール

社名	Panasonic R&D Center Vietnam (PRDCV)
住所	11th Floor, CMC Tower, Duy Tan Street, Dich Vong Hau Ward, Cau Giay District, Hanoi, Vietnam
会社概要 / 事業内容他	<p>With the head quarter located in Hanoi, Panasonic R&D Center Vietnam (PRDCV) is the 100% owned subsidiary of Panasonic Vietnam Co. Ltd. under Panasonic Corporation Japan.</p> <p>Since its foundation in 2007, as a R&D company certified by the government, PRDCV has been engaged in conducting research and development activities for digital home appliances in Vietnam, designing and developing software and strengthening further enhancing development capacity in the global market. Through high quality services conducted in technology driven approach, PRDCV hopes to respond flexibly to diversified needs of customers.</p>



面会者/ヒアリング内容

【面会者】湯川様 (General Director)、古川様 (Advisor)
安部様 (Panasonic R&D本部)

【ヒアリング結果】

- ・ベトナム人は、上昇志向が強い、出来た(出来ている)アピールが強い。
- ・どうすれば出来るかを考えることは出来るが、問題が起きたときに、何が問題かを考えることが苦手。
- ・大学を卒業して2年働いて、大学院へ進学するルートが多い。
- ・ジョブセキュリティーをかけてしまう傾向にある。



FTPソフトウェア/FTP大学

訪問先概要

プロフィール

社名	FPTソフトウェア株式会社	
設立	1999年1月13日	
従業員数	5,800名	
本社所在地	ベトナム ハノイ	
国際認証	SEI CMM/CMMI レベル 5	
世界各地の活動拠点	日本: 東京、大阪 アメリカ: カリフォルニア、ニューヨーク、テキサス、オレゴン、ミネソタ ヨーロッパ: フランクフルト、ドイツ 東南アジア: シンガポール、クアラルンプール オーストラリア: シドニー ベトナム: ハノイ、ホーチミン市、ダナン	
事業内容	アプリケーション開発・保守、組込みシステム、品質保証・テスティング、レガシーマイグレーション、パッケージ展開、モバイル化、クラウド・コンピューティング、BPOサービス	

面会者/ヒアリング内容

【面会者】黒田様（顧問）、ター様（ゼネラルマネージャ）、ブイ様（プロジェクトマネージャ）、デイン様（マネージャ）、
ディン ティエン フウン様（名古屋営業所マネージャ）

【ヒアリング結果】

- ・FTPソフトウェアは、東南アジア最大のITオフショア開発企業
- 2014年グローバルアウトソーシング100
- AWSアドバンストコンサルティングパートナー
- マイクロソフト認定ゴールドパートナー
- SAP認定ゴールドパートナー
- ・日本企業が主要顧客のため、日本語教育にも力を入れている。
- ・Automotive関連は、インフォメーション/ダッシュボードのソフト開発、Autosar対応の経験あり。
- ・ITと日本語を並行して教える4年生大学「FPT大学」を2007年に設立している。

ベトナムオフショア開発まとめ

■ベトナムオフショア開発のメリット

- ・中国と比較してエンジニアの人月単価が安い
- ・国の施策としてオフショア開発に力を入れている
- ・日本との距離が近く、時差もあまりない
- ・小型案件から対応可能
- ・親日家が多い

■ベトナムオフショア開発のデメリット

- ・最近では優秀なエンジニアが確保しづらくなっている
- ・開発者のスキルが低い場合がある

■今後

ベトナムのオフショア開発はまだ歴史が短いため、学びながらの部分はあるが、国としても力を入れているため、これからまだまだ発展の余地のあるオフショア先と考えます。

ベトナム市街の様子

